

令和4年1月26日

「スポーツエールカンパニー2022」として685社を認定

～初の5年連続認定企業として74社を「ブロンズ」認定しました～

スポーツ庁では、「働き盛り世代」のスポーツ実施を促進し、スポーツに対する社会的機運の醸成を図ることを目的として、従業員の健康増進のためにスポーツ活動の促進に積極的に取り組む企業を「スポーツエールカンパニー」として認定しています。この度、「スポーツエールカンパニー2022」として685社、そのうち5年連続で認定を受けた74社を初めて「ブロンズ」認定しました。

(平成29年認定217社、平成30年認定347社、令和元年認定533社、2021年度認定623社)

スポーツ庁が実施した世論調査では、成人の週1回以上のスポーツ実施率は59.9%（令和2年度）ですが、20代～50代の「働き盛世代」のスポーツ実施率は全体の平均よりも低くなっています（20代:58.2%、30代:55.1%、40代:52.8%、50代:54.2%）。

これらの世代では、仕事や家事・育児によりスポーツを実施する時間がないことを理由に挙げる人が多く、健康的なライフスタイルを定着させるためには、一日の大半を過ごす職場において、スポーツに親しむきっかけづくりを進めていくことが重要です。

今回の申請では昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた、在宅勤務による従業員の運動不足やコミュニケーションの減少による心身の不調を予防・軽減する観点から、自宅でもできる運動の動画や情報の配信等の取組が多数見られたほか、ウェアラブルデバイスやスマートフォンのアプリを利用した運動の取組が報告されました。

また、今回より本制度に連続して5年以上認定を受けた企業には、認定期間等に応じて異なる認定マークの色及び呼称を付与することとし、今年度は74の団体が5年連続認定企業としてブロンズ認定となりました。

本制度により、従業員がスポーツに親しめる環境づくりを進める企業の社会的評価が向上することで「働き盛り世代」をはじめとして、国民全体のスポーツ実施率の向上につなげてまいります。



<担当> スポーツ庁健康スポーツ課
高崎、石井（内線 3490）
電話：03-5253-4111（代表）

スポーツエールカンパニー2022の概要

■趣旨

従業員が行うスポーツ活動の支援や促進に向けた取組を実施している企業を「スポーツエールカンパニー」として認定し、その企業の取組を広く周知することで他企業への横展開を促し、ビジネスパーソンのスポーツ実施率の向上を目指すとともに、従業員の健康管理を考え戦略的に取り組んでいる企業の社会的評価の向上を図ります。

■募集期間及び認定企業数

- ・募集期間：2021年9月15日（水）～2021年11月22日（月）
- ・認定企業数：685社 ※認定企業の一覧はホームページをご参照ください
＜内訳＞ ※割合：認定団体における割合

新規／継続	団体数	割合
新規	219	31.9%
継続（一部変更）	246	35.9%
継続（昨年同）	220	32.1%
合計	685	
従業員規模	団体数	割合
1～300人	320	46.7%
301～1,000人	144	21.0%
1,001人～	221	32.2%
合計	685	
連続認定企業	団体数	割合
ブロンズ	65	9.4%
ブロンズプラス	9	0.1%
合計	74	10.8%

■連続認定企業について

本制度に連続して5年以上認定を受ける企業には、認定期間等に応じて以下のとおり連続認定企業として認定マークの色及び呼称を付与します。

- （ア）認定期間5年～6年：Bronze（ブロンズ）
- （イ）認定期間7年～9年：Silver（シルバー）
- （ウ）認定期間10年以上：Gold（ゴールド）
- （エ）上記（ア）～（ウ）の連続認定企業のうち、従業員の週1回以上のスポーツ実施率が65%以上の企業：+（プラス）

■認定期間：認定日～2022年12月31日（土）

■スポーツエールカンパニー2022認定企業の主な取組事例

- ・「別添資料1」のとおり